

事業番号	03 11 10	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	「人口定着・確かな暮らし実現」戦略モデル事業コンテスト			担当課	部局	企画振興部	
					課・室	地域振興課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開			実施期間	H26	～	H28

1 事業の概要

目指す姿	少子高齢化の進展に的確に対応することにより、人口の減少に歯止めがかけられるとともに東京圏への人口の過度の集中が是正され、それぞれの地域での住みよい環境が確保され、将来にわたり活力ある地域社会が維持されている状態を目指す。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> 日本創成会議が公表した試算では、県内77市町村のうち34市町村が20～39歳の女性が2040年に2010年と比べ半減する「消滅可能性都市」となる。 県内の過疎地域では、65歳以上人口が50%以上の集落は400にのぼり、10年以内に消滅すると危惧される集落は29ある(平成22年度調査) 都市にある中心市街地でも、空家、空き店舗が増加している。 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 人口減少社会に対応するための取組は、行政が責任をもって主導的に実施する分野であり、現在の危機的状況の中では全ての英知を結集する必要があるため、民間の創意工夫も積極的に活用し、行政として事業をサポートする必要がある。	
	県民との協働による実施：可能		

① 成果目標(H26)

行政サポートによる移住者数 (H27目標800人)

② 事業内容 (単位:千円)

項目	実施方法	H26実施内容	H26		
			(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1. 助成金	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ○民間企業等が提案する画期的な事業をコンテストにより全国から募集・選定し、事業化を支援 ・補助対象: 提案事業実施に係る経費 ・補助額: 予算の範囲内で事業内容により決定 	0	50,000	50,000
2. プレゼンテーション審査等経費	直接	選定委員によるプレゼンテーション審査等の実施	0	504	504
合計			0	50,504	50,504

事業	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26補正後
	予算額	前年度繰越				
当初予算					0	
補正予算					50,504	
合計(A)		0	0	0	50,504	
国庫支出金					50,504	
Aの財源	県債					
	その他(基金繰入金)					
	一般財源		0	0	0	0
ト	決算額(B)					
	概算	職員数(人)				0.31
	人件費	概算人件費(C)	0	0	0	2,560
概算事業費(B(A)+C)		0	0	0	53,064	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
	-	-			
	-	-			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------